

申出書

平成 年 月 日

福岡県知事殿

古賀市長 田辺 一城

「福岡県都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例」の規定に基づき下記のとおり、区域の指定について申し出をします。

記

1 申出の条例根拠

条例 6 条第 1 項第 1 号 (イ) に基づく申出

2 申出の理由

人口減少や少子高齢化等により、活力の低下、あるいはコミュニティの維持が困難になりつつある本地域の活性化を図るため。

3 区域の名称

古賀市町川原 1 区

4 区域の所在

古賀市青柳・川原の一部

5 区域の面積

266,450 m²

6 区域の宅地率

56% ≥ 50%

7 条例第 6 条第 1 項第 1 号表イ項の下欄の申出

(1) 有・無

(2) 有の場合

ア 区域内に必要と認める建築物の用途 ・建築基準法施行令 第 130 条の 3 第 1 号から第 7 号
・建築基準法施行令 第 130 条の 5 の 2 第 1 号から 5 号

イ 必要な理由

本地域の集落維持を図るため。

8 区域の公共施設の整備状況及び人口減少、人口構造の高齢化・少子化状況

別表 1 のとおり

○ 添付書類

- ① 指定区域をゾーンとして位置付けた上位計画の写し
- ② 住民の合意形成に関する書類（都市計画審議会、議会、地元等の調整及び地元意見書等）
- ③ 指定区域内における土地の地番、地積、地目及び所有者の一覧表
- ④ 区域を定める基礎となった土地の範囲内における建築個数及び宅地率確認表
- ⑤ 区域を定める基礎となった土地の範囲内における既存建築物の建築日確認表
- ⑥ その他必要書類

○ 添付図面

- ① 総括図 1/2, 500
- ② 暫定集落界を示す図面 1/2, 500
- ③ 災害の発生のおそれのある土地として除外する区域を示す図面 1/2, 500
- ④ 保全すべき農地として除外する区域を示す図面 1/2, 500
- ⑤ 接道状況により除外する区域を示す図面 1/2, 500
- ⑥ 指定する区域を示す図面 1/2, 500
- ⑦ 区域内における公共施設の整備状況を示す図面（道路）1/2, 500
- ⑧ 区域内における公共施設の整備状況を示す図面（下水道）1/2, 500
- ⑨ 区域内における公共施設の整備状況を示す図面（上下水道）1/2, 500
- ⑩ 現況図 1/2, 500

※区域内に第三種農地がないため、説明図は除く

別表 1

1 区域の公共施設の整備状況

(1) 道路

ア 区域内の主要な道路

路線名：主要地方道筑紫野古賀線、県道町川原福岡線、県道米多比谷山古賀線

幅員 (m) : 25.0m ~ 40.4m ≥ 4 m
16.8 ~ 20.7m
9.1 ~ 22.2m

イ 幅員 4 m以上の道路に接しない縁辺街区

ある ・ ない

※ 4 m未満の道路がある場合は、セットバック部分が公衆用道路として確実に市（町）に帰属することを規定した寄付条例等を添付して下さい。

ウ 区域外の接続道路

路線名：国道 3号

幅員 (m) : 37.9 m (接続部)

(2) 排水施設の内容

公共下水道

2 区域の人口減少、人口構造の高齢化・少子化状況

○算定の基礎となる指定する区域の大部分を占める行政区等の名称

町川原区

項目		平成 22 年 国勢調査 ア (イの 5 年前)	平成 27 年 国勢調査 イ (直近年)	減少数 アーイ	減少率 (アーイ) / ア ×100	構成率 人口 / 総人口イ ×100
人口減少	総人口	1912 人	1782 人	130	6.8	-
高齢化率	65 歳以上 の人口	456 人	538 人	82	18.0	(27%以上) 30.2%
少子化率	14 歳以下 の人口	229 人	210 人	19	8.3	(13%以下) 11.8%